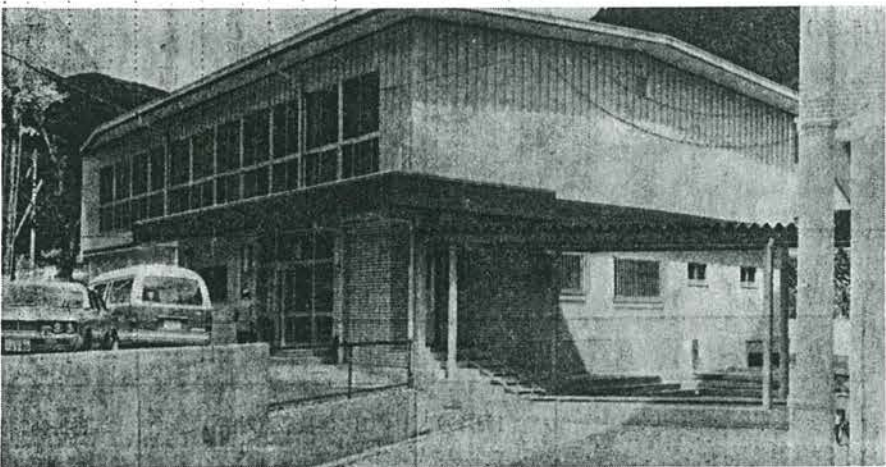
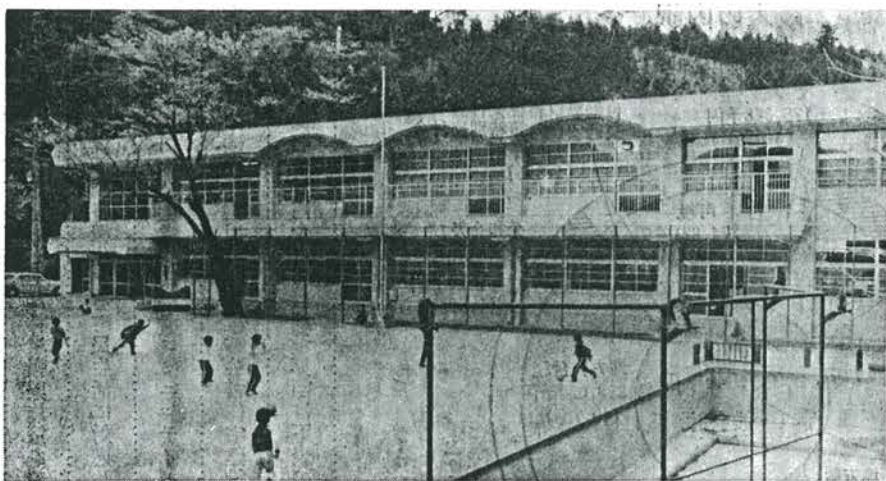


豐大報館

昭和56年5月1日発行

全 世 帶 配 布

編 集 館 報 大 豊 編 集 委 員 会
発 行 大 豊 町 中 央 公 民 館
印 刷 高 知 印 刷 株 式 会 社



天坪小学校々舎及び
屋内運動場

新築落成

昨年八月に着工以來、日も早い竣工がまた見えて、天坪小学校及び屋内体育館の落成式典が去る三月六日盛大に行われました。当日は、西岡県議を始め、県教育委員さんや内外から多数の方々、又町や地元の関係者、地区民一同の喜びの中、校長先生、児童代表の御礼の言葉、発表会、餅投げなどで終日お祝いムードが一つばいでした。同校舎は四十七年余の星霜を経て、老朽危険校舎として改築が急がれていたもので、新しい校舎は鉄筋コンクリート二階建て、延面積七八百八十一万五千円の仕事費	八・九一㎡で二階が普通教室二、特別教室、資料室、職員室、校長室、保健室、家庭科実習室、その他で四〇七、五四三㎡、二階が普通教室一、図書室、家庭科教室、工作室、音楽室その他で三八一、四四八㎡となっております。一方屋内運動場は鉄骨平屋建てホールの、湯沸室、管理室便所、シャワー室、ステージ、体育競技室、倉庫等で四六三、九八二㎡となっております。校舎工事費一億十八万五千円、屋内運動場五千二	百八十一万五千円の仕事費、施工建築工業、設計会社、天坪出身の一級建築士、石井貢氏があたりました。式辞の中で重森教育委員長は、本工事のため蔭にあつた力強い協力をいただいた関係者に深く感謝すると挨拶するとともに今後の大豊運動教育の上にはかり知れない効果をもたすことを信望するとのべました。
--	---	---

(写真は新築された天坪小
及び屋内運動場)

大杉保育所も
新築完成

ピツカピカの建物に
子供ら大はしゃぎ／

保老화가著しかった大杉
事件が昨年九月改築工
事に着手、以来一日も早い
完成がまたれていましま
か、去る二月無事完成しま
した。場所は大杉小学校の
下で見はらしの良いたろ
です。総工事費六千三百六
十九万四千五百、内国県補助
額三千五百七十四万四千、
起債二千四百五十万円、町
費三百七十五万四千となっ
ています。設計業者は、な
がの設計事務所、請負業者
は、大成建設です。鉄筋工
コンクリート二階建延面積四
三二・四坪で屋上にはベラ
ンダもあり明るくモダンな
建物です。落成当日は町長
の挨拶のあと、餅投げなど
もあり子供達の発表会と終
日お祝いムードが一杯い
でした。



新学期始まる

各学校で入学式

新入児全町で九十名

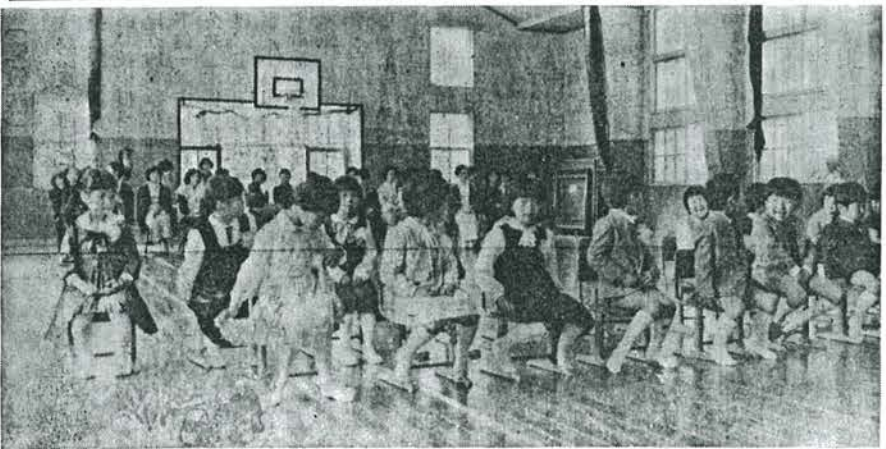
児童生徒の数が減少している中、今年も去る四月七日一せいに各学校で入学式が行なわれました。ピッカピカの一年生に、つききのお母さんの顔もほころび、校門の桜の下で記念写真を撮る親子や、お母さんの後にそっとかくれる子ども、いつもながらの楽しい風景でした。各学校別の入学児童数は次のとおり

大杉23、川口2、立川5、大田口11、豊永8、西峰10、計90名です。

(写真は大杉小で)



入学おめでとう——先生からお祝のリボンを



子供はリラックスモード——うしろのお母さんがやや緊張気味——

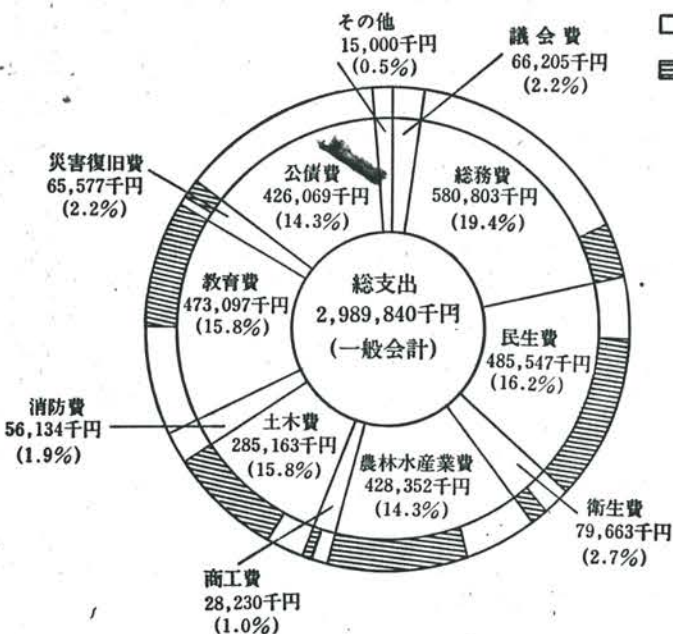


昭和56
年 度

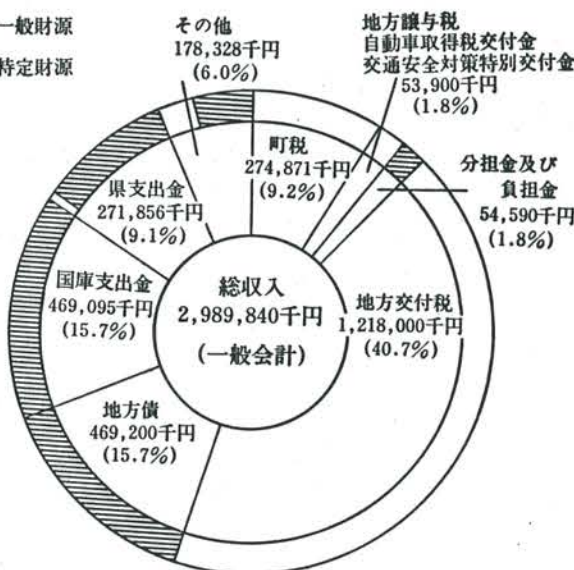
当初予算決まる

一般會計	29億8,984万0千円
国保會計	7億3,977万3千円
簡水會計	8,182万4千円
代替輸送會計	1,133万7千円

歳出の目的別内訳



歳入の内訳



産業活性化をめざして農林業振興施策を着実に実行、厳しい町財政状況下、多様化する町民生活に対応し効率運用で難局に対処。川口南公会堂、高齢者コミュニティセンタ、西峰小学校々舎屋体建設、立川番所修復、公営住宅建設など普通建設事業費は十億七千万円余。項目別予算額は下表のとおりです。

役場四月定期人事異動発令

勇退者 七名
新採 九名

異動にともなう各課職員配置は次のとおり

〔行政課〕

町長・門田盛一郎 助役・小笠原武英、固定資産評価員・秋山司、行政課長・鎌倉宏、総務部當課長補佐・小笠原文生、企画部當課長補佐・山崎博實、振興計畫班・班長・原勉、主事・島村忠秋、企画商工係・係長・西村弘、主事・森下広文、佐竹範久、佐々木浪美、主事・事務員・上村明弘、行政課土地開發公社・平尾美砂、主事・森下広文、地籍調査係・係長・吉村文男、主幹・吉川健榮、主事・小笠原隆、財政係・係長・平石安史、主幹・徳弘洋一、主事・田中郷美、原康富、庶務係・係長・豊永正臣、主幹・松村浩子、



〔出納室及び支所〕

主事・好公一、吉川幸、技術員・中西金保、笹岡一郎、守衛・上村雄喜、用務員・上村コトエ、稅務係・係長・小笠原長祐、主幹・佐々木香代子、主事・小松俊久、堀内昭博、秋山純夫、中山敏子、主事補・森岡正橋、西岡里志、事務員・高橋、仁

〔出納室及び支所〕

收入役・三浦紀秀、出納室長・杉本信量、主事・山本節子、西山佳代、天坪支所支所長・前田集一、主幹・永野和子、西豐永支所支所長・三村悦子、主事・北窪康宏、東豐永支所支所長・山中英榮、主事・松浦

〔議 会〕

事務局長・近藤明、書記
小笠原汪太郎、宮本一男

〔農委・選管・監査〕

事務局長・寛義孝、主事
岩崎憲郎、秋山広子

〔農林振興課〕



農林振興	課長・小笠原俊
信、課長補佐・阿佐嘉浩、	
林政班	班長・三谷岳生、
主監・岡崎桃江、主事・都	
築康博、農政班兼	班長・
阿佐嘉浩、主監・小笠原良	
延、三谷隆啓、主事・池添	
修一、主事補・美濃明男	

建設課

建設課長・西岡仁司、事務担当課長補佐・佐々木昭十郎、技術担当課長補佐・森屋五郎、砂防班・班長・松尾健一、主事・森山英亮、公共土木係・係長・吉永礎、主幹・村松敬一、主事・小松和一、宮内伸彦、主事補・笹岡祐介、農林土木係・係長・前田幸一、主事・白石和代、前田正茂、吉松英石、桑名賢一郎、村山浩三、長野佳人、上地信男、主事補・三谷裕一、事務員・秋山滿英

〔教育委員会〕

〔教育委員會〕
 教育長・重森元龜、教育次長・秋山正治、教育行政係係長・上村仁、主監・石原延、主事・佐竹幸、社會教育係係長・石川靖朗、主監・近藤英雄、主事・前田幸太郎、西谷和子、中央公民館長・石川靖朗、主事・朝比奈富美男、研修指導教員・上村重文、輔導教員・山本桂、社會相談員・入野正雄、社會教育指導員・大利真智、青少年輔導センター主事補・都築純一、大杉中寄宿舎 寮母・華岡トミ子、調理師・岩原慶子、用務員（監）・吉村洋子、嘱託・上村利子、近藤淳子、大豐中用務員・佐々木時子、大杉中用務員・都築榮子、天坪小用務員・門明容子、久寿軒用務員・吉永佳世、大杉小用務員・松浦美鈴、立川小用務員・真鍋美江、穴内小用務員・上村郁子、大田口小用務員・寺石由美、豐永小用務員・渡辺貴子、東豐永小用務員・小笠原秋子、西峰小用務員・鷹野登志子、學校給食調理場 所長・上村胤明、技術員・三谷福晴、森田忠徳、岩原安谷、給食員・山中靜惠、三谷笑美、石川一久、原政子、徳弘久尾、吉村枝

「住民課」

住民課長・小笠原英彦、大
 豐町社会福祉協議会 事務
 局長・三村利重、主監・横
 田敏子、福祉担当課長・橋
 本佐・阿波井清次郎、保健衛
 生担当課長補佐・岡崎聡、
 戸籍住民登録課 班長・永
 野秀晴、主事・都築美穂、
 西塚担当主幹・永野和子、
 東豊永担当主事・北窪康
 宏、東豊永担当主事・松浦
 延和、福祉係 係長・大崎
 隆子、主幹・上村佐智子、
 主事・上村典義、三谷淳、
 大石雅夫、水道係 係長・
 安井長由、主事・佐々木
 譲、河野大仁、主事・今
 井達也、焼却場技術員・高
 橋隆身、保育所 所長・森
 下良尾、西峰保育所 主任
 保母・岡林文子、代用保
 母・門田由美子、東豊永保
 育所 主任保母・氏原敏
 子、保母・浜田繁子、西
 京子、調理師・岡林春美、
 大田口保育所 主任保母・
 秋山美佐子、保母・島村今
 子、都築幸子、上村美紀、
 調理師・上村真智子、久寿
 軒保育所 主任保母・橋村
 千津子、代用保母・村山千
 春、大杉保育所 主任保
 母・河井宏子、保母北村広
 三、三谷能生、西村光恵、
 調理師・西川貞子、用務
 員・松崎公、天坪保育所
 主任保母・前田喜代恵、保
 母・入野光子、調理師・西
 岡日出子、保険係 係長・
 西村勝男、主幹・下村信
 幸、主事・上村初子、主事
 補・松岡浩司、衛生係 係
 長・杉本周二郎、主幹・伊
 賀笑子、主事・岡本伸雄、
 主事補・小林富紀



体力づくりと親睦

議員さんソフトボール大会 優勝は総務委員会チーム

大豊町議会では議員相互の親睦と、体力づくりを兼ねて、昨年に引き続き第二回各委員会対抗のソフトボール大会を、四月十一日、臨時議事終了後、農村広場で実施した。各委員会所属の議員だけではメンバーが不足するため、関係の役場の各課の課長や課長補佐、はては助役、教育長、固定資産評価員、教育次長などがすくすく参加し、四試合行われ、結果昨年に引き続き、総務委員会が優勝した。日頃は町民の代表として、執行部を相手に堂々の論議を張る議員さん、なれぬ球技はさきいささかとまどい気味。技の不足は口でカバーする方もいる。審判を無視して自ずから大声で判定を下す人……日頃のうっぷんをこの一球にと、高目のボールに真向唐竹割りに切りつける人、シッカリと握りかまえたはずが思わぬスロー、難なくセーフ。アツ！打ちました大きい！ソフトボールバック、アウトか？ いっぱい伸ばしたグロブの先をかすめて、ボールは点々、ランナーは重い……足どりでホームへ……ランニングホームか、球は返ってすぐ前タッチ・アウト。審判の大声に無念……無念。しかし昨年と違って二回目とあって皆さん落ちついたプレー、仲々のものでは。本職顔のバッテリ息の合ったところでバックと三振に打ちとる一幕も。なにもともあれ、体力づくりと、親睦と初期の目的は十分に達せられたようでした。優勝チームに北村議長からトロフィーが贈られ、お腹も空いたところで、役



試合前のあいさつ、「おてやわらかに」



議長からトロフィーを受ける優勝チーム
小松総務委員長



議長の見事なホーム



おとあふないセーフ



最低賃金の件名	最低賃金額		効 力 生 日 昭和55年
	一般労働者 一労働日 一労働時間	給付労働者 一労働日 一労働時間	
食 料 品 製 造 業	2,958	370	12.30
木 材 ・ 木 工 業	3,061	383	12.30
機 械 ・ 電 機 業	3,008	376	12.26
窯 業 ・ 土 石 業	3,158	395	12.30
機 械 ・ 金 属 製 品 業	3,169	397	12.30
卸 売 業 ・ 小 売 業	2,953	370	12.30
飲 食 店	2,713	340	12.30
道 路 貨 物 運 送 業	3,083	386	12.30
高 知 県 最 低 賃 金	2,604	326	10.1

最低賃金の改正 高知労働基準局からお知らせ

あなたの職場には、別表より低い賃金はありますか。高知県内での最低賃金が、次の通り改正されました。

(注) 一、最低賃金額には精動手当、通勤手当、家族手当、時間外・休日労働等割増賃金、臨時に支払われる賃金は算入されません。

二、産業別最低賃金以外の産業に従事する方はすべて高知県最低賃金が適用されます。

三、心身障害者、試用期間中の方は、労働基準局長の許可を条件として個別に適用除外が認められます。

愛鳥週間

五月十日から一週間は愛鳥週間。バード・ウィークともいいますが、自然環境のよしあしをはかるひとつのバロメーター、野鳥を守るための行事です。日本では五百種以上の野鳥が観察されています。この時期は、野鳥と親しむには最高のシーズンです。ツバメ、ホトトギスなど夏鳥もいろいろ見られます。南の方を冬を過ごし、シベリア方面に繁殖のための旅をする旅鳥たちが、日本に立ち寄っていき姿を見られます。

!!省エネに合せて 二 開 発

大豊町に小水力発電は可能か？ 岡山県下を視察研修

資源有限の時代、脱石油をねらった頃、自然のエネルギー開発が叫ばれていた。中、本町の立地条件を生かした小水力発電の可能性をさぐるため、来る二月二泊三日に渡り、小水力発電開発促進委員会委員7名を始め西岡県議、門田町長、岡山県農業改良普及所職員、町職員などが先進地の視察調査を実施しました。同行した町職員が次のような視察概要をよせられました。視察地は岡山県下の次の組合経営の施設です。

一、下原利水農業協同組合連合会
一、加茂農業協同組合
一、香々美川土地改良区

概要
一、下原利水農業協同組合連合会
当り現在七五〇〇〇円、電収入を上げていくが、現在、上流に県営ダムが建設されたに伴い、これにより水量が左右されることか、経営がおよびやかされてい

二、香々美川土地改良区
この視察を終えて感じたいことは、建設を前提にして、水量によって左右される

三、香々美川土地改良区
この視察を終えて感じたいことは、建設を前提にして、水量によって左右される

税務署から お知らせ

知らない損をします！ 中古住宅の所得控除

自分が住むための住宅を取得して、昭和五十六年一月一日以後に入居したときは、新築、中古を問わずその住宅が一定の要件にあてはまっていれば、入居した年から三年間所得税の住宅所得控除から控除される金額は、一七〇〇〇〇円の定額控除と住宅ローン返済額に準じて計算した額（最高三万円）との合計額です。

△定額控除が受けられる要件
① 新築住宅の場合
床面積が四〇平方メートル以上一六五平方メートル以下であること。

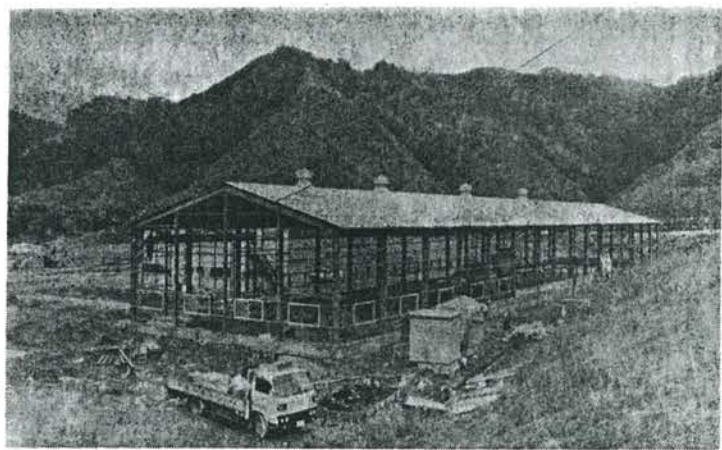
② 取得後六月以内に入居し、控除を受ける年の十二月三十一日まで

△住宅ローン控除
住宅を取得するとき、民間金融機関等から返済期間一〇年以上の住宅ローンの融資を受けたときは、その返済額に応じて計算した額が控除されます。

住宅取得控除を受けるために必要な書類や手続など詳しくは、最寄りの税務署や税務相談室にお尋ねください。

川口南工業団地に 新たに工場進出

(株)三栄産業
新工場建設
大豊の間伐材を利用



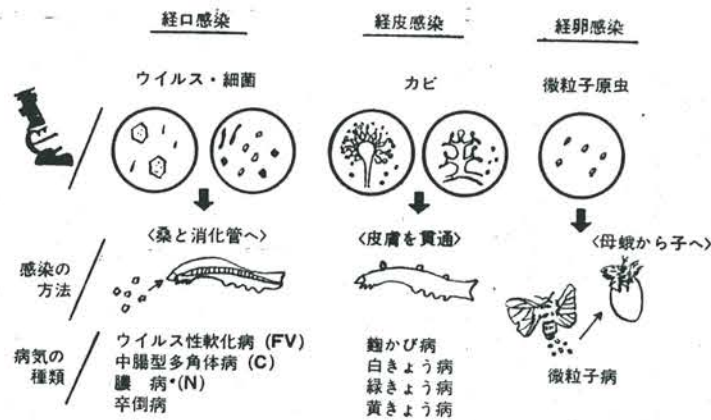
建設中の新工場

四国高速横断道川口南工業団地設置計画にともない、急速にその地域の姿を変えていく川口南の工業団地に新たに新工場建設の機運が高まってきた。三栄産業(株)は、三栄産業(株)の代表取締役社長、北川良輔氏が進出決定となり、大豊の間に建設された工業団地内に、新工場を建設する。同社は、大豊の間に建設された工業団地内に、新工場を建設する。同社は、大豊の間に建設された工業団地内に、新工場を建設する。

養蚕の掃立について

大豊農協から

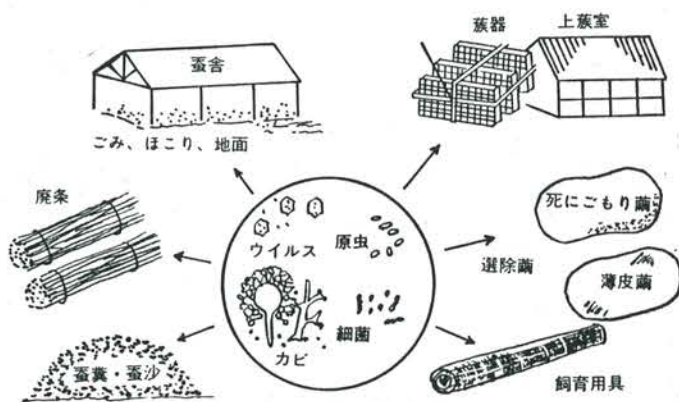
◆主な蚕の伝染病の感染様式



◆飼育中の病原の感染防止法



◆病原菌のいるところ



大豊町の養蚕農家の皆さん、春蚕の掃立時期も近づいて参りましたが準備はよくして参りましたか？ 昨年は、春蚕の異常低産、長雨、シントメタマバエ、或は台風災害等により、我が国の繭生産量は、前年よりも一割程度減りました。

も協定を結び、輸入する量を極端に減らした。この補助事業を積極的に導入し、桑園造成に励んで下さい。昨年の大豊町の春繭は、県下で一番大きく重い繭で、繭の質も非常に良かった。繭の質も非常に良かった。繭の質も非常に良かった。

ふるさとしのび

東京九段でお花見

嶺北会の皆さん

新会員も募集中!

大豊町や、嶺北地方進出の東京方面在住者で組織している。嶺北会「会長小松延秀」では昨年十一月の総会に引き続き、今年も四月に開催される。今年は、桜の開花が早く、お花見の季節が早まっている。お花見の季節が早まっている。お花見の季節が早まっている。

無料交通事故示談斡旋

示談斡旋

弁護士による交通事故の示談斡旋を無料です。お気軽にお願い下さい。

申込は毎日受け付けています。費用は一切無料です。申込は下記へお願いします。

- 高知市丸の内1-3-5 センター 電話 0888 72-0324
- 高知地方裁判所構内 高知弁護士会 (財)日弁連交通事故相談
- 東京都品川区 上大崎1-5-61 沢田正道 電話 03(341) 4924
- 東京都板橋区板橋 2-41-9の603 藤田達雄 電話 03(333) 2808
- 今西昭一 電話 03(八二五) 1600
- 大倉工務株式会社
- 今西昭一 電話 03(八二五) 1600
- 東京都中央区日本橋 堀船町一-19の八 和考第五ビル内 株式会社ハイウェイ・フレンズ 電話 03(六六八) 0074・8016
- 今西幹事長の連絡先 東京都練馬区西大泉町 一六-三番地 大倉工務株式会社
- 会員のうち弁護士さんの住所と連絡先

(主) 健康づくりの爲にも公害のない新鮮な野菜を、まず作る。出荷や市場については、協力する。

(専) 安定した出荷体制へと、栽培等の指導に心がける。

(専) 新鮮な野菜が町内で消費できる様、それぞれの役割の立場で良心市場について考え指導を頂きたいと思ひます。

(専) 完全分別は私たちの手で」と云う運動もまだまだ浸透しない。住民・行政一体となつて、波狀的な運動を続けなければならない。

(専) 先の集會で約束して頂いた運動の爲のチラシと、スライドの件について、お聞かせ下さい。

(専) ゴミ処理については、婦人を頼みとしていて協力したい。スライドの件は考える。具体的な方法を打ち出して欲しい。

(主) 行政のゴミ回収の中で、古紙の回収方法について、考えはどうか？

(専) 五七年度を目標にリサイクルング確立をめざし準備をしている。

(主) 列車ダイヤの改正への働きかけと乗合巴士の運行についての考えは？

(専) 全町的な交通問題、役場職員の問題等、その他の問題に対して検討中。程なく結論も出ると思っている。

(主) 病気見舞のお返しについて、夏各地区別修

(主) 病気見舞のお返しに

(専) 生活の見直しに関する課題は多いが、まずこの問題について、議会に於いても解消の話し合いをする。

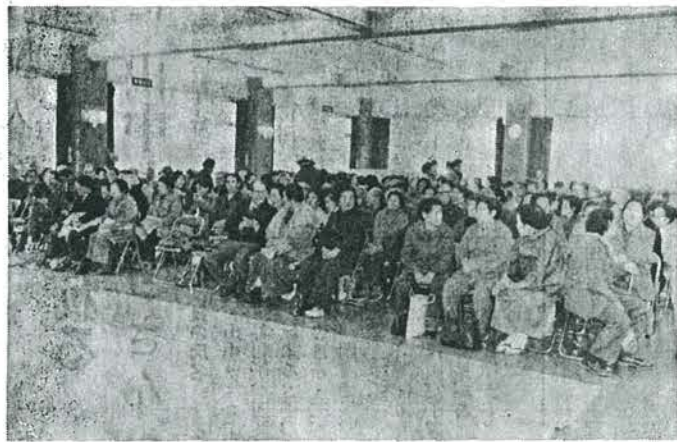
(主) 社会教育行政への対応すでに関連してくる社会教育のあり方を重視し、手薄にならない様に努力してほしい。

(専) いろいろな問題をつきつめれば家庭へ還る。家庭、社会が切り離せないものであり、この関点から話し合い気長く指導を進める。

(主) 社会教育団体として、私たちが努力したい。

わが郷土を見直そう

第5回 ふるさと大会を開催



ふるさと大会々場風景

失なわれつつある私達のふるさとをもう一度見直し、明るく豊かなふるさとづくりを目指すスローガンに、昭和五十五年大豊町ふるさと大会が、去る二月二十二日、大豊町農工センターで開かれた。

このふるさと大会は、青年団、婦人会、老人クラブなどの町内各種団体を中心



熱演「岩原神楽」

となつて、ふるさと大会推進協議会（会長 門田盛一郎）を組織し、毎年この催しを行っている。ふるさとづくりについて意見を交換したり、その他ふるさとを考える材料となる催物などが行なわれている。

当日は、約四百人が集まり午前九時三十分開会、十時から「これからの大豊」をテーマとし、高齢者、婦人、農林業者、青年、中学生各層から意見発表があり、そのあと会場で討議が行なわれた。午後一時からはカラオケ大会、参加者ののどを競い合った。

二時からは郷土芸能。古くから大豊に伝わる芸能に地域の文化、伝統の深さを再認識した。出演は、国の重要文化財の指定を受けている永瀬・岩原神楽、町の文化財指定の大砂子獅子舞、県下に伝わる寺内の太刀踊りが演ぜられた。

そのあと「宮本武蔵」の劇映画を上映し閉会となった。

意見発表
職場・農林業振興・心の豊かさ・健康

意見発表では「これから大豊」について次の意見が出された。

中学生の部
自然、道路、遊び場、婦人の働く場所の確保。中学校の設備の整備。病院の設立。自然を生かした公害のない町づくり。人情豊かな人間関係づくり。老人のいこいの場確保。

小笠原千秋
将来は良い。道路施設等には有難い。地場産業の確立。木材製品の加工場を。山業の共同出荷。人間関係の重要性。

小笠原和子
青年の部
第一次産業の発展。水力発電を。農協、町、指導所が一体となる。農家の人間関係、親子、家族関係を考える。

北村 賀彦
婦人の部
婦人の役割の認識。健康づくり。新鮮な野菜、受診早期発見。早期治療。身の回りを見、考える。

中西 益子
各団体活動の徹底。リーダーの大切さ。部落内の交流を。心の豊かさをもとめる。

一般の部
住民の努力による町づくり。道路の影響を考える。山村留学。町政のしっかりしたプランを。

渡辺 則夫
高齢者の部
省資源。組合、共同生産出荷。販売網の確立。

釣井 正亀
林業の体験談。教育の問題。

永野 茂友



山本先生を囲んで話し合い



頂上でかえ歌を唱う

残雪の工石で 将来の夢を語る 55年度 就職生のつどい

去る三月十一日、十二日県立工石山青少年の家で、大豊町就職生、各種学校生、今年町内中学校卒業生で、就職、各種学校希望者は二十四名、そのうち十七名が参加した。今年のテーマは「社会人となる抱負を語り合おう」「青年としての生き方を考えよう」ということで一泊二日のつどいを行った。

十一日、仲間づくりのレクリエーションのあと厳粛なキャンパスサービス。午後の夢を語り合おう」というテーマでは別々の話し合いを行った。十二日は全体会、笹岡寿男君（落合）、長野孝君（高須）、両青年を助言者に話し合った。助言者の上ではかえ歌大会、昼食を



班別研修「将来の夢を語ろう」



追跡ハイキングの説明（指導は小林康夫君）

なによりも良い友をもつことが第一。親で金銭のことで心配をかける。定時制高校へいく人は、ぜひやりとおすように。青年団活動の中で豊かになる。などの助言がなされた。

◎おこたわり◎
去る一月三十日付で、岩原の下村承氏から「感謝をこめて」と題して、大杉中央病院に入院して、町内に新たな医療機関ができた喜びと、こうした医療機関誘致に努力した関係者に対する感謝の言葉が寄せられました。又、落合出身の浜田美代喜氏が昨年十一月で逝去され、氏の逝去を悼む、追悼文が八川の小林ひとし氏から寄せられました。いずれも広報掲載とのことでしたが紙面の都合もあり、掲載できませんでしたのでお詫言します。

～～～
◇夢中で過ぎた二カ年、振り返ってみて、はたして何をして来たのだろうか。生涯教育と言ふ大きな流れの中、社会教育の深い淵に、トップリとはまり込んで、アブアブともがけばもがくほど溺れそうになつてよくい世界が悪くなるばかり。◇何か光明をとも初夏を思わせる日射しの中、外へ出た。空には鯉のぼりが旗めく季節、大きなランドセルに黄帽の一年生が、自然とのスキンシップを十分楽しみなが帰って行く。◇この子達が成人する頃、はたして我が町はどうなっているのだろうか……。川口南の工業団地に、新しい工場建設の鐘音が響く、夢や希望がもてる町づくり、そのために、今年も頑張る夢と希望をもって大きく羽搏こう。

（石川）

編集後記